



Steam Deck オーディオボードの交換

Valve社によるSteam Deck...

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

Valve社によるSteam Deck LCDのオーディオボードを取り外したり、交換するための修理ガイドです。

修理中は、一般的な[静電気放電 \(ESD\) の安全手順](#)に従うことを忘れないでください。

オーディオボードはSteam Deckのヘッドホンジャックと音量ボタンを搭載しています。

ご注意: Valveは2023年初めに、内部デザインを刷新したSteam Deckの出荷を開始しました。あなたがお持ちのSteam Deckは画像に写っている内部とは異なるかもしれませんが、手順は同じです。[バックカバーを外して](#)、所有しているモデルバージョンを確認してください。オリジナルのSteam Deckには、[このように](#)、メタル製マザーボードシールドと四角い側面のファンが付いています。アップデートされた新Steam Deckには、[こちらのよう](#)に、黒いマザーボードシールドと湾曲した側面のファンが付いています。

ツール:

- #1 プラスドライバー (1)
 - iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
 - ピンセット (1)
 - #0 プラスネジ ドライバー (1)
-

手順 1 — Steam Deck 解体の準備



- ⚠ 充電したリチウムイオンポリマーバッテリーは、誤って穴を開けると危険ですので、修理を始める前にSteam Deckの電源を入れ、残量25%以下に放電させてください。
- ① Valveでは内部の修理を開始する前に、Steam DeckをBIOS内のバッテリーストレージモードにすることを推奨しています。その方法は[こちらをご覧ください](#)。
- Steam Deckの電源を切り、ケーブルをすべて外します。
- ⚠ microSDカードをインストールしている場合は、必ず外してからSteam Deckを開口してください。装着したままバックカバーを外そうとすると[中央部分で割れてしまう](#)可能性があります。
- ① 作業中、Steam Deckを裏返しにしてケースに入れると、サムスティックを保護し、ぐらつきを防止することができます。

手順 2 — バックカバーのネジを外します



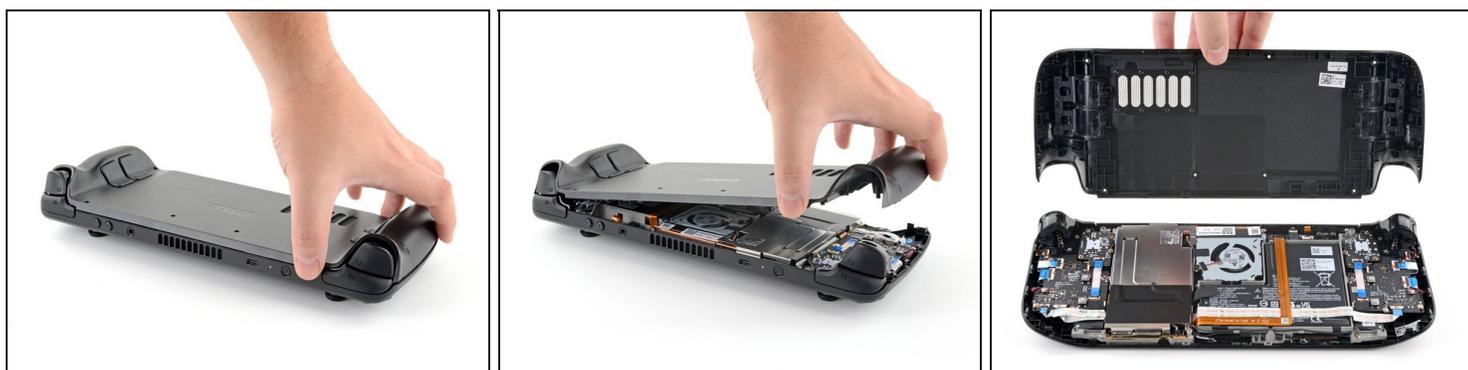
- プラスドライバーを使って、バックカバーを固定している8本のネジを外します。
 - 長さ9.5mmの粗ネジ—4本
 - 長さ5.8mmネジ—4本
- ① 標準のプラスドライバーでも形や形状が異なります。同じサイズと表示されている2本のドライバーでも同じネジに入るサイズが異なる場合があります。ネジの頭部に最もぴったりとはまるサイズを使用してください。
- ① この修理の間、Steam Deckを傷つけないように、[各ネジの位置を記録し](#)、正しい場所に正確に戻してください。

手順3 — バックカバーのクリップを外します



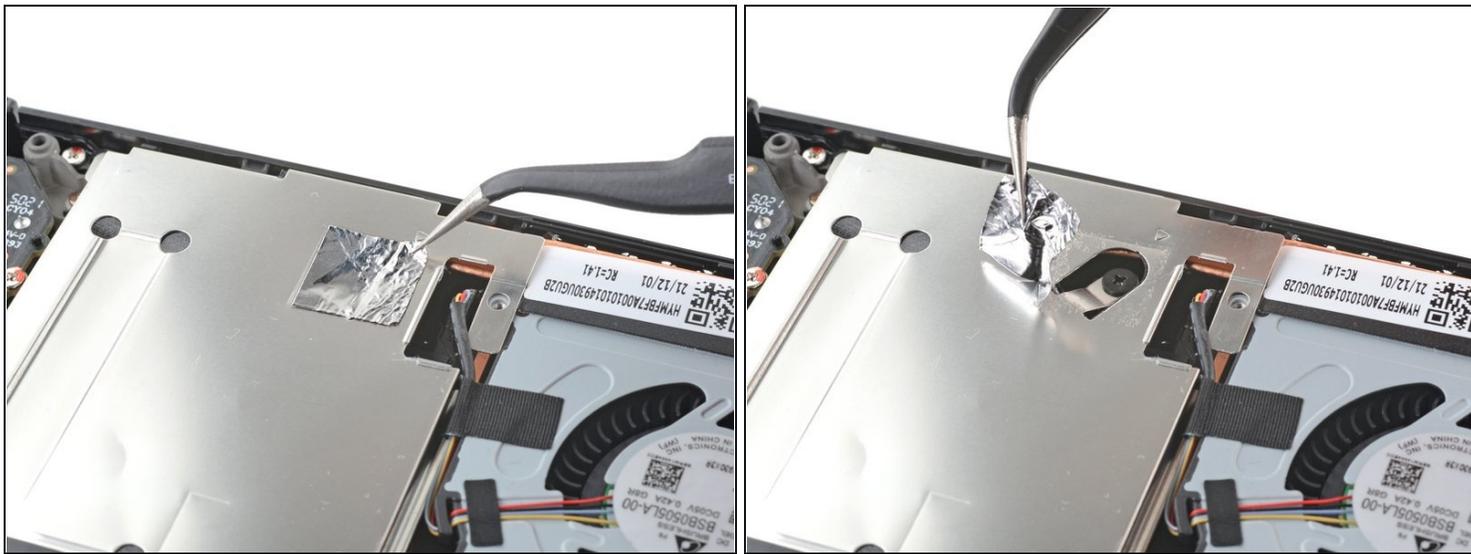
- オープニングピックを右側グリップの端に沿って、バックカバーとフロントシェルの上に差し込みます。
- ① グリップの継ぎ目からピックを入れるのが難しい場合は、上下のどちらかの長辺側から始めて、グリップに向けてピックをスライドさせてください。
- バックカバーをこじ開けると、ロックングクリップから外れます。

手順4 — バックカバーを外します



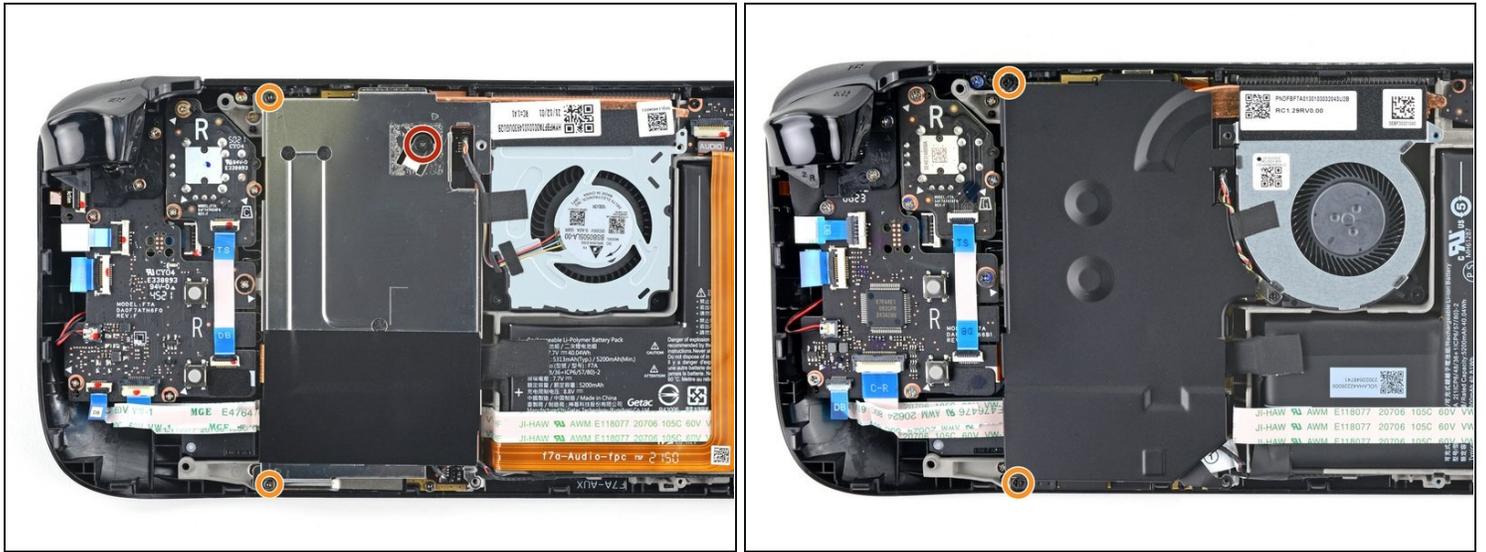
- ① クリップは一端外れると、あとは簡単に外れます。
- バックカバーの開口部を握り、本体から上へ引き離し、長い辺をクリップから外します。
- バックカバーを取り出します。

手順5 — 隠れたシールドのネジを見つけます



- ① [黒いマザーボードのカバー](#)が搭載されている、アップデートされたSteam Deckモデルをお持ちの場合は、この手順をスキップしてください。
- ピンセットを使って、ボードシールド上の隠れたネジを覆っているフォイルテープの一部分を剥がします。
 - ① 可能であれば、再利用できるように、このテープを切るを割いたり、破損しないでください。必要であれば、アルミホイルテープの切れ端を適当な大きさに切って、代用品を作ることができます。

手順 6 — シールドのネジを外します



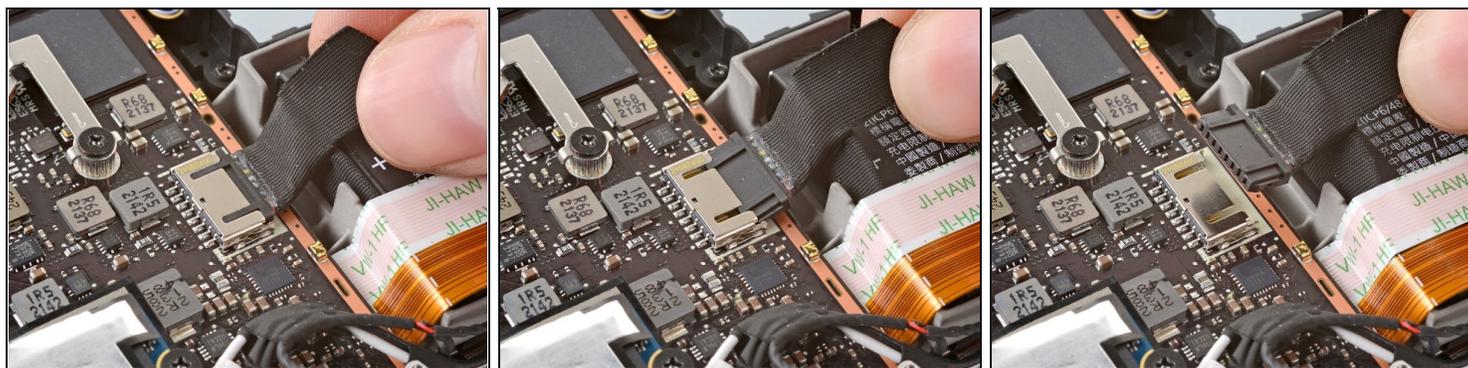
- プラスドライバーを使って、ボードシールドを固定している3本のネジを外します。
 - 3.4mmネジー1本
 - 3.7mmネジー2本
- ① 左端に沿って付いている3.7 mmネジのみがアップデートされたSteam Deckに使用されています。

手順7 — シールドを外します



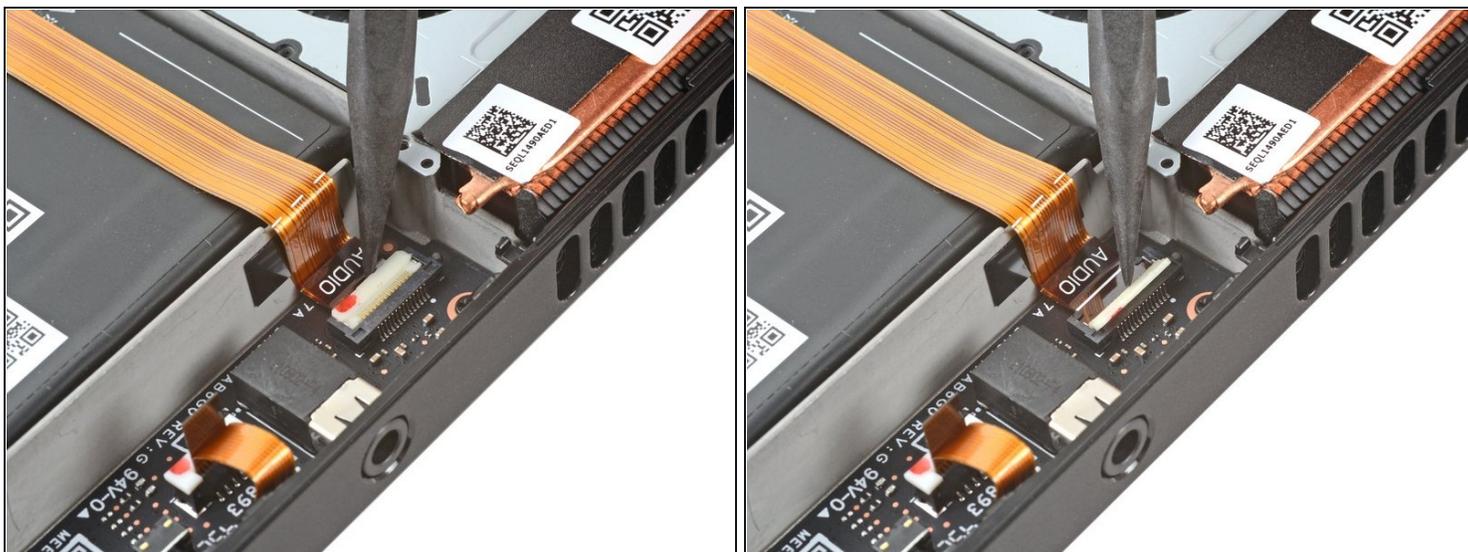
- ボードシールドを外します。
- ① Steam Deckのモデルによっては、このシールドが下のサーマルパッドに付着していることがあります。
- ☑ 再組み立ての際は、ファンケーブルが基板のシールドの側に配置され、下に挟まっていないことを確認してください。

手順8 — バッテリーの接続を外します



- バッテリーケーブルのプルタブを持ち、マザーボードから直接引き離して、切断します。
- ① あるいはスパッジャーの平面側先端、もしくは清潔な爪先でコネクタをソケットからそっと押し出し、手で完全に外します。

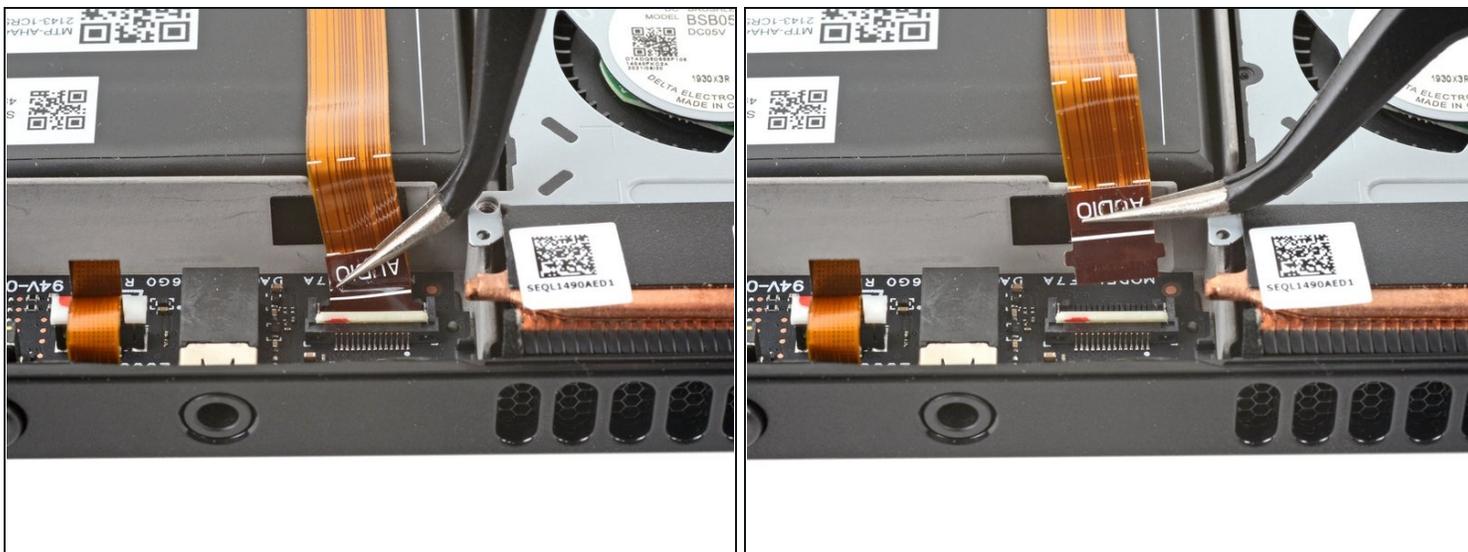
手順9 — オーディオケーブルの接続を外します



① 最新版のアップデートされたSteam Deckにはオーディオケーブルが搭載されていません。最新版をお持ちの方は次の2つの手順をスキップしてください。

- スパジャラーの先端を使って、オーディオケーブルのZIFコネクタ上の小さなロックングフラップを持ち上げます。

手順10



- ピンセットを使って、コネクタからケーブルをスライドしながら外します。
 - ① ケーブルではなく、プルタブを摘んでください。

手順 11 — マイクケーブルの接続を外します



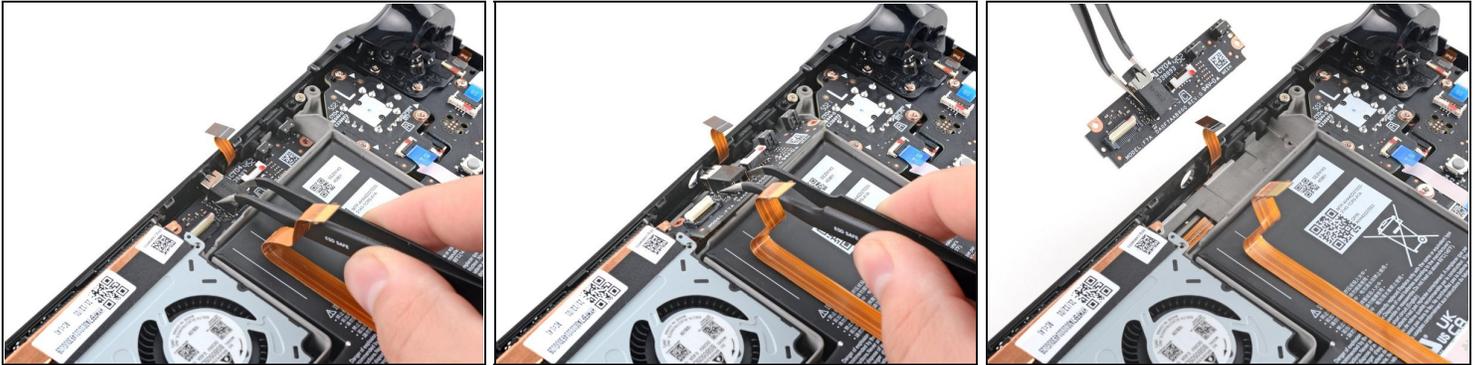
- スパッジャーを使って、マイクケーブルの白いロックタブを持ち上げます。
 - ① コネクタのロックが解除されると、手にわずかな触感を感じるはずですが、
 - ピンセットでマイクケーブルを上には引き上げ、コネクタから外します。
 - ① コネクタのロックが適切に解除されると、マイクケーブルはほとんど抵抗なくスライドして抜けるはずですが、すぐに抜けない場合は、白いタブのロックが完全に外れていることを確認してください。
- ☑ 再組み立ての際、マイクケーブルを再び挿入する前に、ロックタブがロックされていない、持ち上がった状態であることを確認してください。タブを押し下げると、ケーブルは所定の位置にロックされます。

手順 12 — オーディオボードのネジを外します



- プラスドライバーを使って、オーディオボードを固定している長さ 3.7 mm のネジを 2 本外します。

手順 13 — オーディオボードを外します



- ピンセットを使って、ヘッドホンジャック近くのオーディオボードを摘みます。
- ボードを持ち上げて、取り出します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

電子廃棄物(e-waste)は [適切な方法で処分してください](#)。

修理が上手く進みませんか？ベーシックな[トラブルシューティング](#)を行うか、[Steam Deckのアンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。